

2016年3月11日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

大前研一のケーススタディ
『BBT リアルタイム・オンライン・ケーススタディ』第 17 弾
もしも、あなたが「JTB の社長」「日光市の市長」ならば
どうするか？

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）と、オンデマンド出版 good.book を運営する株式会社 masterpeace（本社：東京都港区、代表取締役社長：磯部純一）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った電子・印刷書籍のハイブリッド出版事業として、ビジネス・ブレイクスルー大学（BBT 大学）出版シリーズ『BBT リアルタイム・オンライン・ケーススタディ』（監修：大前研一）の第 17 弾を発行しました。

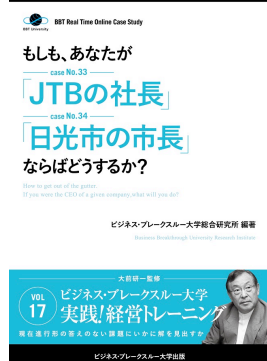
大前研一がケーススタディを通じて、リアルな経営判断を実践してみせる本シリーズ。

今号収録のケースでは、国内最大手の旅行会社「JTB」と、日本有数の観光地を抱える「日光市」を取り上げます。老舗旅行会社が得意とする国内旅行の減少が続く旅行市場。外国人観光客の急増を背景に明暗が分かれた国内観光地。ともに、変化する業界構造のなかでいかに新たな成長戦略を描くかが課題となります。

戦略を立案するために、いかに市場を見るか。経営の実践的視点をケーススタディを通じて学ぶことができます。

『もしも、あなたが「JTBの社長」「日光市の市長」ならばどうするか？』

<http://g10book.jp/book/info/release/rtocs17>



監修：大前 研一
編著：ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所
小売希望価格：電子書籍版 600 円(税別)／印刷書籍版 780 円(税別)
電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8
印刷書籍版仕様：B5 判／モノクロ／本文 52 ページ
ISBN：978-4-907554-54-5
発行：masterpeace

<< 内容紹介 >>

「正解のない今の課題」をケースとして、自分自身が「経営者、リーダーであったらどうするか」を考察する——BBT 大学の実践型経営トレーニングの書籍化第 17 弾！

●本シリーズでは、経営コンサルタント大前研一氏が学長として率いるビジネス・ブレイクスルー大学提供のケーススタディプログラムを書籍化。毎号、大前氏および BBT 大学総合研究所によるケーススタディ解説を 2 本収録します。

●BBT 大学では、毎週、学内プログラム「Real Time Online Case Study (リアルタイム・オンライン・ケーススタディ=略称 RTOCS®)」という名でケーススタディを提供しています。その内容は、国内外の企業/政府を題材に、まだ答えの出していない「今起きている課題」をケースとして設定するもの。ケースは「もしあなたが〇〇という会社の社長の立場だったらどうするか？」という問いかけの形をとっています。学内では、学生間で 1 週間のディスカッションを経た上で、学長である大前氏が 1 つの課題解決案を提示しています。

●多くの起業家を送り出す BBT 大学の代表的なプログラムを体験できる本シリーズは、実践型経営トレーニングとして、学生・社会人の立場によらず、経営を志すすべての人にお勧めできます。

※「RTOCS」は、株式会社ビジネス・ブレイクスルーの商標または登録商標です。

「今、それぞれが直面する課題とは何か？ 課題に対して何をすべきか？」。情報の整理・課題設定、提案の策定。経営の実践を核とする BBT 大学だから提供できるケーススタディをお届けします。

<< 収録ケーススタディ >>

| CaseStudy1 |

あなたが JTБ の社長ならば
海外旅行を楽しむ外国人客が急増するなか
日本を観光立国とするためにどのような戦略をとるか？

| CaseStudy2 |

あなたが日光市の市長ならば
増え続ける外国人観光客へ向け
どのような街づくりを行うか？

< 販売ストア >

電子書籍：

Amazon Kindle ストア：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01COJUZYU/>

楽天 kobo イブックスストア：<http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore：<http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinopyy：<http://bookweb.kinokuniya.co.jp/index.html>

Google Play Store：<https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア：<http://honto.jp/ebook.html>

Sony Reader Store: <http://ebookstore.sony.jp/>

BookLive!: <http://booklive.jp/>

印刷書籍

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/gp/product/4907554540/>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア: <http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス: <http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

「楽天ブックス 書店客注サービス」利用に関するお問い合わせ先

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517

電子メール: bmd-cnt@mail.rakuten.com

※お取引には口座開設が必要となります。

<<編著者紹介:ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所>>

ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所(BBT 大学総研)は、ビジネス・ブレイクスルー大学の研究機関として、刻々と変化する経営環境のその時々「ベストソリューション」を導き出すべく、企業経営者やビジネスリーダーにとって重要な経営課題、国内外の経済社会動向などにフォーカスした調査・分析・研究を行っています。その研究結果はビジネス・ブレイクスルー提供の各種プログラムの主要コンテンツとして用いられ、提言・立案などにも活用されています。

<<監修者紹介:大前 研一>>

1943年、福岡県若松市(現北九州市若松区)生まれ。早稲田大学理工学部卒業。東京工業大学大学院原子核工学科で修士号、マサチューセッツ工科大学大学院原子力工学科で博士号を取得。経営コンサルティング会社マッキンゼー&カンパニー日本社長、本社ディレクター、常務会メンバー、アジア太平洋地区会長等を歴任。94年退社。96～97年スタンフォード大学客員教授。97年にカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)大学院公共政策学部教授に就任。現在、株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長。オーストラリアのボンド大学の評議員(Trustee)兼教授。また、起業家育成の第一人者として、05年4月にビジネス・ブレイクスルー大学大学院を設立、学長に就任。2010年4月にはビジネス・ブレイクスルー大学が開学、学長に就任。02年9月に中国遼寧省および天津市の経済顧問に、また10年には重慶の経済顧問に就任。04年3月、韓国・梨花大学国際大学院名誉教授に就任。『新・国富論』、『新・大前研一レポート』等の著作で一貫して日本の改革を訴え続ける。

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

オンデマンド出版ソリューション: good.book(グーテンブック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: contact@masterpeace.co.jp

担当: 窪田、磯部